

今回は

## 理科部

を取材しました!

### お堅いだけが理科じゃない!

スライド式のドアの奥は、重厚感のあるガラス製の道具が並んでいた。机を取り囲む人々は、真剣な眼差しで透明の液を混ぜている。風貌は大人びている様にも、はたまた何かを求める子供のように見える。そこはまさに、知の溜まり場と云うにふさわしい場所であった。

今回は理科部を取材させていただきました。部員の皆さんの実験を純粋に楽しむ姿がとても印象に残る取材でした。また、今回僕も実験に参加させていただき、とても有意義な時間でした。



書記  
深澤 君平

Q 理科部の主な活動内容は何か?

A 今は研究をしています。実験を繰り返してそこから分かったことをレポートにまとめています。ムサキタは理数研究校に指定されているので、この研究がかなり大切なものとなっています。研究内容はグループによってさまざまです。またずっと研究しているわけでもなくて、面白い実験や教科書に載っているけど全体では行われていない実験をしています。複数人で実験するので部員間の仲は良いです。

Q コロナ禍の今、できなくなったことはありますか?

A どの部活もそうだと思いますが、イベントが軒並み中止もしくは延期しています。例年十一月に科学の祭典が行われており、毎年研究を提出しているのですが、今年はそれが延期され、規模も縮小してしまいました。また、文化祭がなくなったため、校内で活動をアピールする機会がなくなってしまうました。

Q 理科部に対して真面目なイメージが強いですが、実際はどうなんですか?

A むしろかなり気を抜ける部活だと思います。もちろん実験中は真剣ですが、普段はよく喋るし、文化部特有の先輩後輩間の仲の良さがあります。理科部はその最上級だと思えますよ(笑)。

Q 理科部のアピールポイントを教えてください。

A 運動部と比べると活動日が週2日と少なめです。高校生の今だからこそ時間は貴重です。そういう意味で理科部は他の部活と比べて大きな利点だと思います。また、実力主義や経験の差などの部活動にありがちな格差が全くといっていいほど存在していません。わからない所があったら部員同士で教えあっています。そのため初心者でも大歓迎です。

Q 受験生に対してエールをお願いします。

A 高校受験は人生を大きく左右するものです。努力を惜しまないでください。大変だとは思いますが、受かった時の喜びはとても大きいものです。後悔の無いよう、頑張ってください。僕らは化学室で待っています!

